

第4回 奈良県動物愛護管理推進協議会 議事要旨

【日 時】平成29年1月11日（水） 14時00分～16時00分

【場 所】県中小企業会館 (2)会議室

【出席者】協議会委員 向井 務、伏見 誠、向井 潤吾、櫻 眞嘉、矢富 直樹、
姫野 隆昭
奈良県 事務局（奈良県くらし創造部消費・生活安全課）

【議事次第】

会長挨拶

議事

1. 動物愛護推進員への活動支援について（報告）
 - ・ H28 年度奈良県近畿府県合同防災訓練参加概要
2. 動物愛護推進員の委嘱について
 - ・ 平成 29 年度奈良県動物愛護推進員の構成について
3. その他
 - ・ 動物愛護管理推進計画の見直しについて

【配付資料】 1. H28 年度奈良県近畿府県合同防災訓練 ペット同伴避難訓練概要
2. はじめよう ペットの防災対策（リーフレット）
3. H29 年度奈良県動物愛護推進員の構成（案）
4. 動物愛護管理推進協議会・動物愛護推進員スケジュール（案）
5. 動物の愛護及び管理に関する法律（抄）
6. 奈良県動物愛護管理推進計画
7. 奈良県動物愛護管理推進協議会設置要綱

- 【議事要旨】
1. 動物愛護推進員への活動支援について（報告）
 - ・ H28 年度奈良県近畿府県合同防災訓練参加概要
 2. 動物愛護推進員の委嘱について
 - ・ 平成 29 年度奈良県動物愛護推進員の構成について
 3. その他
 - ・ 動物愛護管理推進計画の見直しについて

1. 動物愛護推進員への活動支援について（報告）
 - ① H28 年度奈良県近畿府県合同防災訓練参加概要について
(資料 1. に基づいて説明。)

訓練に参加した協議会構成団体からの意見

[公益社団法人奈良県獣医師会]

- ・ 5 名の獣医師が参加した（協議会委員 1 名、推進員 2 名、他 2 名）。
- ・ 獣医師 4 名がリーフレット（資料 2.）を元に、ペットのための備蓄や所有者明示の必要性について一般参加者に講話したところ、「今までにこういった話しを聞く機会はなく、ためになった。」と好評だった。
- ・ これを端として、獣医師会としても活発に活動していきたいと考えている。

[奈良市保健所]

- ・ 職員 6 名が参加した。
- ・ ペット避難の流れや、備蓄品の必要性などが認識できた。
- ・ 避難所でのリードや犬小屋作りも参考になった。
- ・ 今後、奈良市として啓発を行う上で想定は出来たと考える。
- ・ 悪天候への対応や、参加者を集める手法など検討したい。
- ・ 同行避難にばかり注目が集まる中、こういったその後の生活にも焦点を当てたい。

[公益社団法人日本愛玩動物協会奈良県支所]

- ・ 防災訓練全体の参加者は多かったが、ブースへの参加者が少なかった。
- ・ 開催情報が遅く、会員への案内に支障があった。
- ・ 一般への周知も足りなかったのではないかと。
- ・ 来場者に対しても、案内板を用意するなど、会場内で活動をアピールすることも必要。
- ・ 内容は良かったのでもったいないと思った。

[消費・生活安全課]

- ・ 獣医師の話を住民が聞く機会を持てたことは良かった。
- ・ リーフレットと共に、活動を継続していきたい。
- ・ PR 不足は否めない。改善に努める。

②次年度の活動について

奈良県総合防災訓練が生駒市で予定されている。

開催時期は未定だが、訓練参加者からの意見を生かし積極的に参加していきたい。

2. 動物愛護推進員の委嘱について

(資料3. 4. に基づいて説明。)

3. その他

○奈良県動物愛護管理推進計画の見直しについて

(資料5. 6. 7. に基づき、以下のように説明。)

- ・ 現在の推進計画は平成 29 年度末で期間を満了する。
 - ・ 平成 30 年度から 10 年間の計画について見直しが必要となる。
 - ・ 見直しにあたり、パブリックコメントを行い広く意見を聴取する。
 - ・ 併せて協議会には動物愛護管理に関する有識者として、県の作成する素案や、パブリックコメント結果について協議し、意見をいただきたい。
 - ・ 全体の舵取りと県民からの意見の調整の 2 つの役目をお願いしたい。
 - ・ 早い段階から情報を提供し、十分に検討していただく予定。
 - ・ 素案の作成前にも、意見があれば事務局へ連絡願う。
-
- ・ すべての委員より賛同があった。